

木谷蓬時 （きくろく） 演劇評論家。明治十年四月四日大阪生れ。昭和二十五年四月八日歿（二七七一九五）。本名正之助。別名堀江之助、正太夫等。大阪高等商業學校卒。銀行員。近松研究会主宰。

著書 『又樂今昔譚』 （ちよりのたね）（昭和四年十二月、千六日大阪・『道頓堀』編輯部）、『大阪法妙寺と天近松翁―附近松門左衛門小傳』（昭和十年十一月、千二日大阪・法妙寺）、『郷土講話―大阪を培うた人々』（合著、

大阪中央放送局編、昭和十五年十二月、千日日本放送出版協會）、『國語文化講座・第四卷―國語藝術篇』（合著、昭和十六年八月、千五日

朝日新聞社）、『又樂史』（昭和十八年二月、千日大阪・全國書房）、『隨筆大阪』（合著・錦城出版編輯部編、昭和十八年六月、千日大阪・

錦城出版社）、『道頓堀の二百年』（昭和二十二年八月、千日大阪・新大阪出版社『新大阪叢書』）、『近松の大皇劇』（昭和二十二年十

二月、千日大阪・淡海堂出版株式會社）等。

